

令和6年度第1回碧南市農業活性化センター事業推進会議 会議録

日時 令和6年8月9日（金）午後2時から午後3時

場所 あおいパーク 研修室

出席者 委員（27名中20名《うち1名兼務》）、アドバイザー（西三河農林水産事務所農政課課長）

碧南市長 小池 友妃子

事務局 経済環境部長、農業水産課長、あおいパーク園長、同主事2名

傍聴者 0名

会議内容

1 あいさつ

2 議題

(1) 令和5年度 事業実績

資料に基づき、園長、活性化組合長、産直所長、レストラン代表より説明。

ア 来園者状況について

イ イベント開催状況について

ウ 体験農園について

エ 産直市について

オ レストランについて

カ 市民農園について

キ 講座・教室等について

ク 取材・視察等の対応について

ケ 施設間連携事業（もぎとり券発行）について

【質疑応答・意見要望】

特になし。(1) 令和5年度 事業実績については了承された。

(2) 令和6年度 事業進捗状況

資料に基づき、園長、活性化組合長、産直所長、レストラン代表より説明。

ア 来園者等について

イ イベント開催について

ウ 体験農園について

エ 産直市について

オ レストランについて

カ 施設工事・修繕について

キ 取材・視察等の対応について

ク 施設間連携事業（もぎとり券発行）について

【質疑応答・意見要望】

碧南あおいパーク産直支部長：指定管理者制度の開始時期はいつからか。

また、あおいパークは毎年多くの赤字を計上しているはずだが、令和５年度の歳入・歳出に基づいて経営状況はどうか。

事務局：指定管理者制度につきましては令和８年４月からを予定している。

次に当園の経営状況につきましては、歳出（人件費含む）１億５,２１０万円余に対し、歳入が２,４７６万円余となっている。

産直支部長：昨年度だけで１億円以上も赤字を計上している。

歳入を増やすためにも指定管理にすることには賛成だが、現状のままでももっと歳入を増やす方法を検討・考案する必要があるのではないか。また、体験農園などは委託費程度は利益を上げるように商品やサービスの価格設定など見直しが必要ではないか考えていただきたい。

３ その他

(1) 愛知県西三河農林水産事務所 農政課課長あいさつ

(2) 愛知県西三河農林水産事務所 農業改良普及課課長あいさつ

閉会 午後３時